

宮城県土木部の業務概要

(主な対象：建築職)

みらいのための
新しいインフラ整備に向けて
大きな一歩を踏み出す
チャレンジの年



宮城県土木部

【公務員／設計事務所／建設会社】

国・地方公共団体

- ・ 政策立案
- ・ プロジェクトの実施
- ・ 許認可



産業，経済，医療などあらゆる分野の基盤となる
建築物を整備・管理

建設会社

- ・ 工事施工



設計事務所

- ・ 設計，構造計算
- ・ 工事監理

建築行政分野

- ・ 建築確認, 開発許可
- ・ 建築物の耐震・防災対策

営繕分野

- ・ 県有施設の新築・改修工事の設計・工事監理

まちづくり分野

- ・ 都市計画
- ・ 復興まちづくり

住宅行政分野

- ・ 住宅施策の展開
- ・ 公営住宅の整備等



県営住宅

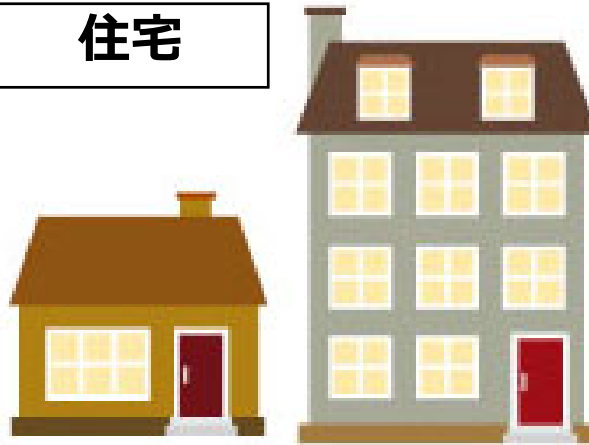
「県営住宅」の建設・管理
を行っています。



県有建築施設

学校, 警察署, 宿舎など,
「県有建築施設」の設計や
工事管理を行っています。

住宅



「マンション」等の構造計算適
合性判定や「木造建築物」等の
安全性や耐震化に関する業務を
行っています

その他, 建築基準法に関する建築確認審査・検査・許可, 都市計画法に関
する許認可などの業務も行っています。

◎土木部の組織

本庁組織

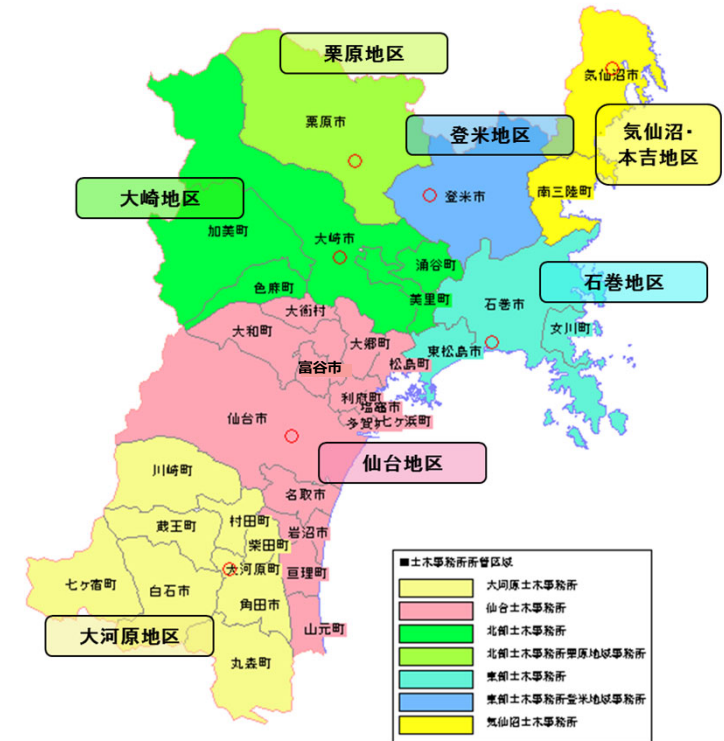
- 土木総務課
- 事業管理課
- 用地課
- 道路課
- 河川課
- 防災砂防課
- 港湾課
- 空港臨空地域課
- 都市計画課
- 建築宅地課
- 住宅課
- 営繕課
- 設備課

地方組織

- 大河原土木事務所
- 仙台土木事務所
- 北部土木事務所
- 北部土木事務所栗原地域事務所
- 東部土木事務所
- 東部土木事務所登米地域事務所
- 気仙沼土木事務所
- 仙台塩釜港湾事務所
- 石巻港湾事務所
- 中南部下水道事務所
- 東部下水道事務所
- 仙台地方ダム事務所
- 大崎地方ダム事務所
- 栗原地方ダム事務所

本庁組織 13課

地方組織 12事務所



土木部では、建築職として主に赤枠で囲まれた本庁および地方機関に配属。
 そのほか、他部局において勤務する場合があります。

(例：総務部，教育庁など幅広い分野で活躍しています)

■ 本庁組織の業務概要（建築職）

■ 港湾課

- 港湾の管理，保全，関係法令に基づく許認可，港湾計画策定及び各種調査，港湾施設等の整備，ポートセールス等港湾振興

■ 空港臨空地域課

- 仙台空港の整備促進，仙台空港アクセス鉄道の利用促進，仙台空港の国際・国内航空路線の拡充及び利用促進，空港周辺緑地の整備

■ 都市計画課

- 都市計画審議会，行政不服審査，屋外広告物，都市計画決定，都市計画関連施策（総合交通・景観形成等）及び各種事業，県立都市公園の整備・管理運営

■ 建築宅地課

- 宅地建物取引業，建築士法，建築物の地震防災対策・バリアフリー化等，建築基準法による許可等，がけ地近接等危険住宅移転事業，都市計画法による開発許可等

■ 住宅課

- 住宅施策の企画，各種施策・制度などの普及振興，県営住宅の整備・管理，市町村営住宅の整備指導，みやぎ版住宅の普及，恒久的な災害公営住宅の早期整備

■ 営繕課

- 営繕業務の企画及び調整，営繕工事の設計・施工

■ 設備課

- 電気・機械設備工事の設計及び施工

国土地理院承認 平14総規 第149号

■ **5 土木事務所, 2 地域事務所**
(大河原, 仙台, 北部, 東部, 気仙沼, 栗原地域, 登米地域)

- 管内の道路, 河川, 砂防施設等の管理と建設
- 管内における建築確認等

■ **2 港湾事務所** (仙台塩釜, 石巻)

- 所管港湾の管理と建設

■ **3 ダム総合事務所**
(仙台地方, 大崎地方, 栗原地方)

- 所管ダムの管理と建設



■土木事務所所管区域	
	大河原土木事務所
	仙台土木事務所
	北館土木事務所
	北館土木事務所栗原地域事務所
	東館土木事務所
	東館土木事務所登米地域事務所
	気仙沼土木事務所

■ 土木事務所 of 主な業務内容

・ 主な業務内容：建築確認申請の審査、建築確認の中間・完了検査

- ① 建築計画が建築基準法等に適合しているかどうかを着工前に図面を審査
その他、他法令の許認可事務、防災査察・事務所立入なども行う
窓口業務では、設計者から相談を受け、法律への適合状況を確認したり、各種申請の受付などを行う



中間検査の様子

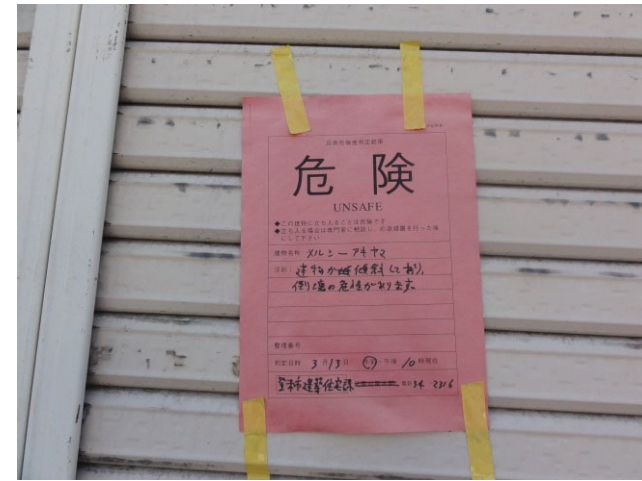


金物をチェック



筋交いをチェック

- ② 東日本大震災など大規模地震時にはで応急危険度判定の業務も行う



■ 建築宅地課の主な業務内容

- ・ **主な業務内容：建築基準法に関すること、開発許可、耐震改修の普及啓発**
開発許可とは？：建築などのために行う土地の造成、区画変更する場合に必要な許可申請で都市計画法等に適合しているかどうかを審査

- ・ 耐震改修の普及啓発の例
模型を用いて耐震改修の必要生をPR



- ・ 耐震改修の普及啓発の例
耐震ポスターを作成



あなたの建物はどっち？

昭和56年(1981年)

5月以前 6月以降

地震に弱い構造です！ 地震に強い構造です！

旧耐震基準 現行の耐震基準

昭和56年5月以前の建物は、耐震性が不足している可能性があります

地震の揺れ方により、建物への影響が異なることから、たとえ東日本大震災に耐えた場合でも必ずしも安全とはいえません！

今すぐ耐震診断で安全確認をしましょう！

宮城県建設部建築住宅課 〒980-0870 仙台市青葉区中央1-1-1 1208号
TEL: 022-2112335 Mail: kenakup@pref.miyagi.jp

■ 営繕課の主な業務内容

- ・ **主な業務内容：県有建築物の営繕（設計・工事）**
営繕とは？：建物を新築したり，改修したりすること。

- ・ 改修の例
セキスイハイムスーパーアリーナ屋根改修



- ・ 新築の例
津波等で被災した各学校の仮設校舎の建設



■ 住宅課の主な業務内容

- ・ 主な業務内容：住宅施策の企画、県営住宅の整備、災害公営住宅の整備



家を建てたいのに...
 親の老い... 工務店がわからない... 予算がわからない...
800余の工務店の中からご案内します
 ご相談ください

願の見える地元の工務店が技術と誠実でこたえます。

宮城復興住宅 マッチングサポート事業

県単独が円滑に工務店を見つけられよう、宮城県では、県政協会の（一社）宮城県建築士事務所協会の協力を得て、1日でも早い住宅再建を実現いたします。

利用料 無料

夢をかなえる工務店探しご利用の流れ

- 1 お申し込み
- 2 打診
- 3 対応の回答
- 4 リストの送付
- 5 話し合い

「職人・被災者支援事業」



■ 都市計画課の主な業務内容

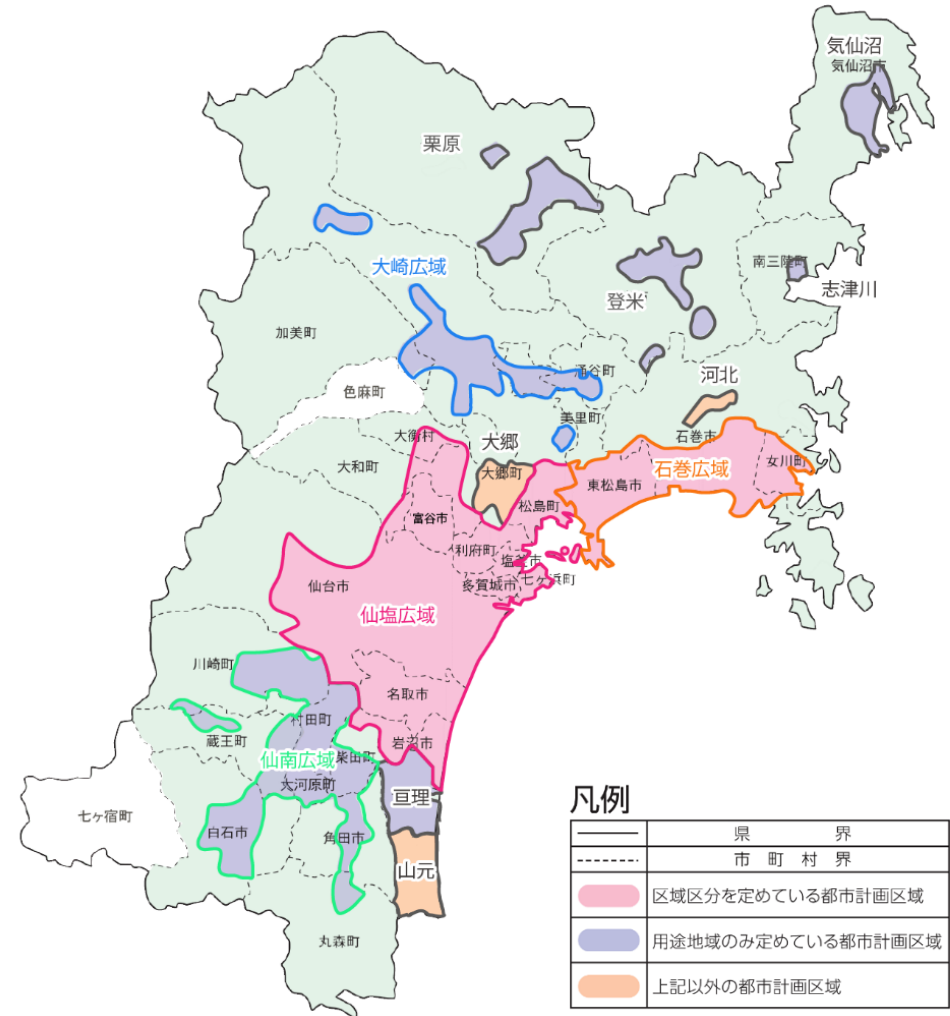
- ・ 主な業務内容：都市計画区域マスタープラン, 都市計画決定（土地利用）など

① 都市計画区域マスタープランとは？

都市計画法第6条の2に基づき，当該都市計画区域における人口，産業の現状及び将来の見通し等を勘案して，中長期的視点に立った都市の将来像を明確にし，実現にむけての大きな道筋を明らかにする都市計画の基本的な方向性を示す，都市計画区域マスタープランを定める。

② 都市計画決定（土地利用）とは？

県が都市計画決定する「区域区分（市街化区域と市街化調整区域）」を定める。
また，市町村が都市計画決定する「用途地域」や「地区計画」などの相談を受けて，県として助言・調整を行う。



■ 総務部管財課の主な業務内容

- ・ 主な業務内容：庁舎の営繕（設計・工事・修繕・維持管理）
- ・ 基本計画策定の例
被災した石巻合同庁舎の建築
どこに建築するか？建物規模は？など基本計画を策定



- ・ 修繕の例
知事室カーペット貼替え



● 業務に必要なスキル取得のために、研修体制等でもしっかりとサポート

職場外研修	建設行政研修	階層別研修
		行政基礎研修
		ストックマネジメント研修
		技術基礎研修
		企画研修
		用地研修
		道路研修
		河川砂防研修
		防災研修
		都市計画研修
		港湾研修
		建築研修
		設備研修
		管理技術研修
派遣技術研修		
	建設行政特別研修	土木部技術研究発表会
職場研修	管理的研修	
	主体的研修	
自己研鑽		



その他

● ブラザー制度

新人職員を先輩職員がサポート

- 土木部技術検討委員会
重要構造物などについて内部の職員による検討

● 建築職員を対象とした建築研修も実施

	研修の名称	日数
I 建築行政講座	新任建築職員	2日
	建築宅地行政	1日
	住宅行政	1日
	営繕行政	1日

	研修の名称	日数
II 建築専門講座	土木事務所業務の基礎	2日
	建築構造演習	2日
	開発許可演習	1日
	建築基準法演習	1日
	応急危険度判定	1日
	建築施工技術	1日

■ よくある質問（業務に関するもの）①



Q. 3.11の震災後どのような業務に携わっていましたが（現在どのような仕事をしていますか）

A.（Tさんの場合）

発災直後は、管内の県道の被害状況を調査し、車両通行可否の判断や迂回ルートを設置などを管内の建設業者と協力して実施。迂回ルートなどは県民への公表周知に努めました。

被害の全容が把握できるにつれて、災害査定業務を実施。現地調査、設計書や図面作成などをコンサルタントと毎日打ち合わせしながら実施しました。

現在は、被災地の復旧・復興に必要な復興交付金の申請や手続きに携わり、国や県内市町村と連携しながら業務を進めています。



Q. 土木部（公務員）のやりがいは何ですか

A.（Tさんの場合）

事業計画から工事完成・供用から施設の維持管理まで携わることができることだと思います。民間は各分野のプロフェッショナルですが、土木部の業務はすべてに精通するプロジェクトマネージャーといえます。



■よくある質問（業務に関するもの）②



Q. 通勤面が不安なのですが・・・

A. 宮城県は交通機関（電車・バス）等が整備されていますので、概ね県内中心部（仙台市）から通うことができます。また、地方公所においても職員寮、宿舎等の福利厚生も充実していますので心配ありません。



Q. 女性でも男性と同じように仕事ができますか

A. 公務員の業務は男性だから、女性なのでという理由で分けられるものではありません。今まで、男性が多い職場だったので、女性の視点から今までの業務に新しい風を入れてもらえるといいのではないかと思います。（ヘルメットを被り作業着で現場に出ることに抵抗がなければ問題ないでしょう。）





Q. 建築職の主な仕事は何ですか？

A.
建築確認、宅地開発等の許認可業務や、公営住宅や県有施設の維持・管理といった営繕業務の他、東日本大震災後は防災集団移転促進事業等に関わる市町支援や災害公営住宅整備にも取り組んでいます。



Q. 民間との違いはなんですか？

A.
民間の仕事は対象となる相手が特定されていますが、県職員の仕事は県民全体の利益のための仕事です。
また、ニュースで報道された新しい法律が自分の仕事になったり、世の中の動きと直結しているのも公務員ならではのと言えます。





Q. 建築職の試験に当たってどのような勉強をしましたか？

A.
一般販売されている二級建築士試験対策用の書籍を使って勉強しました。



Q. 県庁以外の勤務地もありますか？

A.
建築職は、県庁内の部署の他に、仙台土木事務所（仙台市）、大河原土木事務所（大河原町）、東部土木事務所（石巻市）、北部土木事務所（大崎市）及び気仙沼土木事務所（気仙沼市）の建築班に配属されます。また、時には市町村役場への派遣もあります。



■ 宮城県建築職としてのやりがい

○ 「建築」とは「総合マネジメント」

- ・ 建築専門の知識だけでなく、広く知見を求められる

○ 市町村を越えた広域視点

- ・ 国や市町村と調整し、人とのつながりと広域的司令塔

○ ライフワークバランス

- ・ 自己研鑽や育児など、自分で時間をコントロールしやすい

■ 最後に

「生まれてよかった、育ってよかった、住んでよかった」と思える宮城県を構築していくために、一緒に働いてみませんか